

平成14年度小学校ジョイフル英語学習実践事例

小学校名	岐阜地区	対象学年	低学年	実施時期	2 学期
主な表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 語彙 : octopus, fish, lobster, crab, seashell, seahorse, dolphin, turtle, shark, star fish, penguin, whale ・ 文型 : What is this? Yes./ No. Here you are. Thank you. 				
補助資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教材 : 上記、水族館の生き物の提示用ピクチャーカード (1 セット)、児童個別用カード (児童数セット分) 				
本時の目標	「What is this? ゲーム」を通して、水族館の生き物の名前呼び方に慣れ、英語で進んで話しかけたり、応えたりすることができる。				
学 習 活 動		教師の指導・援助		留 意 点	
<p>あいさつをする。 Hello, Ms. (HRT). Hello, Mr. (AET). I'm fine, thank you, and you?</p> <p>リズムに合わせて身体表現しながら歌う。 Hello song seven steps</p>		<p>H&A:児童の挨拶に対して、心をこめて、挨拶を返す。 <例>I'm fine, thank you. It's a good day! Are you OK? Don't you have a cold?</p> <p>H&A:児童とともに歌を楽しむことで、英語に親しむ姿を示すとともに、楽しい雰囲気を生み出す。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶で心を通わせたり、会話が広がるようなきっかけづくりとする。 ・ 海底を模して、岩やわかめで生物を隠すと雰囲気が盛り上がる。 ・ 対象の水生生物の体の一部分だけ見せて(対象が何であるかわかりにくくして)、聞くことの必然性を生み出して、"What's this?"と尋ねる。 ・ 教師のモデルの後にリピートさせるのではなく、児童の主体的な表現を引き出した学習を習慣化させたりする。 ・ 教師が楽しんで英語を使う姿こそが、英語に親しむモデルとなる。 	
Let's enjoy in the sea world!					
教師の出題する生き物クイズに答える。		H:水族館の生き物クイズを出す。			
S: It's a crab.		HRT: What's this? HRT: That's right.			
<p>前時に学習した水族館の生き物の名前を復習する。</p> <p>octopus, fish, lobster, crab, sea shell, sea horse, dolphin, turtle, shark, star fish, penguin, whale</p> <p>What is this?ゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ペアを見つけじゃんけんする。 ・ 負けた側が、絵の一部分だけ示してWhat is this?と言って出題する。 ・ 勝った側が出題に答え、正解の場合は、カードがもらえる。 ・ 交代して問題を出し、ペアをかえ繰り返し返す。 		<p>H: 単語の復習は、(教師が)絵を提示する。児童が絵について言う。適宜教師が正しい発音を言う。</p> <p>という手順で行う。</p> <p>H: 評価の観点を示す。 * カードをたくさん取るう。 * big voice, eye contact を頑張ろう。</p> <p>H&A: 児童と「What's this?ゲーム」を楽しみつつ、個々に対応する。</p> <p>H&A: 個々に対し次の視点で分担して対応する。</p> <p>A: 単語や文型を十分身につけている児童は、たくさんの児童とゲームを繰り返させたり、英語のリズムに慣れさせたりする。</p> <p>H: 単語等が十分身に付いていない児童は、教師がペアを組み、個別に指導するとともに、個々のペースで楽しむようにさせる。</p> <p>H: 「獲得枚数の多さ」と、「big voice, eye contact」をよさとして認め励ます。《評価》</p>		<p>《評価の意図》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 獲得カードの多さがゲーム(コミュニケーション)に対する成功の度合いを示す。 ・ 英語に親しむ姿を、「視線を合わせて元気よく」ととらえて促すとともに学習習慣として身につけさせる。 	
<p>S1:(絵の一部を示して)What is this? S2:.....It's a shark. S1:I'm sorry. No. S2:.....It's a whale. S1:That's right. It's your turn.</p> <p>本時の活動を振り返る。《評価》 * 獲得カード数(自己評価) * big voice * eye contact(相互評価) ・ Mr. ___ has big voice. ・ Mr. ___ has good eye contact.</p> <p>終わりの挨拶 Good bye to you</p>					